

2026年度 多文化音楽研究領域

授業公開

東京音楽大学大学院修士課程

音楽文化研究専攻 多文化音楽研究領域への

受験を検討している方を対象に

主要な科目の授業・レッスンを**無料**で公開します！

公開期間

2026年7月13日(月)～7月16日(木)

7月20日(月)～7月23日(木)

申込方法

①氏名②氏名の読み仮名③メールアドレス

④聴講を希望する授業名と日時を

tabunka@tokyo-ondai.ac.jp

にお送りください。キャンパス名・教室等、詳しい案内のメールを送信します。

(いただいた個人情報は、授業公開の連絡のみに使用します)

申込締切

各授業 前日の15時まで

東京音楽大学
Webサイト



多文化音楽研究領域研究室
Webサイト



お問い合わせ先：多文化音楽研究領域(担当・有馬) tabunka_kenkyu@tokyo-ondai.ac.jp

開催日時

授業名・担当教員・概要

定員

7/13(月)
3限 12:30～14:00

多文化音楽研究演習【創作研究】 糀場 富美子
プレゼンテーション形式で専攻楽器の知識と作品分析を深め、楽器の可能性を探究し、秋学期のアレンジ演習に向けて楽器の基礎知識の習得を目指す授業です。

10名

7/14(火)・7/21(火)
3限 12:30～14:00

多文化音楽研究演習【応用音楽学】 小日向 英俊
人間の音楽全体の歴史を「グローバル・ヒストリー・オヴ・ミュージック」という新たな視点から捉え直し、グローバル化の時代に対応したさまざまな地域の音楽の新たな歴史像を手に入れ、自文化の伝統を新たな視点から考える授業です。

10名

7/14(火)・7/21(火)
4限 14:10～15:40

多文化音楽研究演習【日本音楽研究】 太田 暁子
日本の伝統的な音楽について、歴史的・社会的背景と共に概観し、それらの知識をも含めたグローバルな視点で音楽を理解出来るようになることを目的とする授業です。

10名

7/15(水)・7/22(水)
3限 12:30～14:00

多文化音楽研究演習【アイヌ音楽】 千葉 伸彦
アイヌ音楽について、研究だけでなく現代社会の中での伝統の習得方法を考え、伝統の復興をめざして活動してきた経験から、現代における民族音楽のあり方を考えていく授業です。

10名

7/20(月)
14:10～17:45

多文化音楽実習Ⅰ・Ⅲ 合同中間発表会【修士研究ゼミ】
多文化音楽領域の学生が、自身の研究や実演の進捗を報告・共有する合同の発表会です。教員からのアドバイスや学生同士の意見交換を通じて研究内容をさらに深め、修了に向けた課題を明確にすることを目的としています。

なし

7/13(月)
9:00～16:00の間(所要要相談)

多文化音楽実技レッスン【古箏・古琴】 毛 Y
中国の伝統楽器、古箏と古琴のレッスン風景を見学できます。

7/13(月)・20(月)
14:10～14:40

多文化音楽実技レッスン【薩摩琵琶】 首藤 久美子
日本の伝統楽器、薩摩琵琶のレッスン風景を見学できます。

7/16(木)
13:30～14:30

多文化音楽実技レッスン【コムズ】 ウメトバエワ・カリマン
キルギスの民族楽器、コムズのレッスン風景を見学できます。

7/16(木)・7/23(木)
13:45～15:45

多文化音楽実技レッスン【箏曲】 滝田 美智子
日本の伝統楽器、箏のレッスン風景を見学できます。

7/16(木)・7/23(木)
15:00～15:40

多文化音楽実技レッスン【シタール】 小日向 英俊
インドの民族楽器、シタールのレッスン風景を見学できます。

7/21(火)
13:00～14:00

多文化音楽実技レッスン【リュート】 水戸 茂雄
ヨーロッパの古楽器、リュートのレッスン風景を見学できます。

1コマあたり
2～3名

※授業レッスン共にキャンパス内で対面により実施いたします。申込多数の場合は、先着順となります。